

# 大仙市水道管布設工事管種選定基準

令和8年5月1日

## 1. 趣旨

本市の水道事業では、増加する水道管の更新需要への対応と、頻発する自然災害に備えた災害に強い水道施設の構築に向け、老朽管の更新と合わせ耐震化率の向上を図る必要がある。

## 2. 目的

本市の給水区域内で行う、水道管の新設及び更新工事に使用する管種の選定基準を定めるもの。

## 3. 管種選定基準

導水管及び送水管

口径	採用管種・継手	
全口径	ダクタイル鋳鉄管（GX形継手）	DIP-GX
	配水用ポリエチレン管（融着継手）	HPPE

配水管

口径	採用管種・継手	
Φ200mm以上	ダクタイル鋳鉄管（GX形継手）	DIP-GX
Φ50mm～150mm	配水用ポリエチレン管（融着継手）	HPPE
Φ50mm未満	水道用ポリエチレン二層管（冷間継手）	PP

## 4. 適用範囲

大仙市水道事業（簡易水道事業も含む）の給水区域内で行う、市上下水道局発注工事及び承認工事並びに開発行為等に伴う給水施設工事に適用する。ただし、以下の場合を除く。

- 1) 管材料を鋼管及びステンレス管（溶接継手）等の耐震性を有する管とする工事
- 2) 現場条件等により選定基準に示す管種が不適切と上下水道事業管理者が認めた工事
- 3) その他、社会情勢等により選定基準に示す管種を確保出来ない等、上下水道事業管理者が特に認めた工事

## 5. 施行日

この基準は、令和8年5月1日より施行する。

## 6. 経過措置

施行日前に、承認及び許可等を受けた工事については、この基準を適用しない。